

14 あなたの知らないテレビの世界

「テレビ離れ」が叫ばれています。けれど本当にそうなのでしょうか？この講義では、みなさんが知っているつもりでいながら、実は詳しく知らないテレビの世界を元放送局プロデューサーの私が判りやすく解説致します。マスコミの世界全般の質問にもお答え致します。

講 師

影山 貴彦 教授

専 門 分 野

放送を中心としたメディア研究

現在の研究テーマ

メディアエンターテインメント

担当科目

放送番組制作、メディアエンターテインメント論

出講可能日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター（DVD再生できるもの）

15 グラフィックデザインを再発見:綺麗な表面の彼方に

「グラフィックデザインは格好良い。グラフィックデザインはブランド、ポスター、本や雑誌などを綺麗に見せる技術である」などと、表面的な要素に限られてしまうことが多い。しかしグラフィックデザインは、情報を伝達したり、難しいコンテンツを解りやすく視覚化する問題解決のツールでもある事を忘れてはいけないと思います。この講義では、未来に向けてのグラフィックデザインの可能性を見出すようなプロジェクトを紹介し、解説します。

講 師

高木 穂子 准教授

専 門 分 野

グラフィックデザイン、タイポグラフィ、本のデザイン

現在の研究テーマ

バウハウスと日本のデザイン

担当科目

グラフィック・WEB基礎演習、
エディトリアル・ブックデザイン演習

出講可能日

月曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

16 地域に根差したプロジェクトのプランニングと実践

大都市集中型の消費文化社会の進展とともに、文化や産業の衰退といった課題を抱える地方の中小都市が増加している。そうした背景から、まちおこしや地域活性化といった課題が叫ばれて久しい。さらには、地域に根差す学びの場としての大学とその学生が、産学連携などを行いつつ様々な取り組みを行うことへの期待も高まっている。そこで、地域貢献をテーマとした学生主体のプロジェクトの実践例を紹介しつつ、プランニングから目標達成までのプロセスを検証し、社会で自律実践的に学ぶことの意義と可能性について考える。

講 師

関口 英里 教授

専 門 分 野

現代消費文化論、
プロジェクト実践型教育

現在の研究テーマ

日米消費文化論、現代都市とメディア、プロジェクト型実践教育

担当科目

都市メディア論、プロジェクトプランニング演習

出講可能日

月・土曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン、
マイク（複数あればなおよい）

17 「使いやすさ」を考える

かっこいいけれど、使いにくいモノ。若者には便利だけれど、お年寄りには使いにくい情報機器。機器が高機能化する今日、「使いやすさ」という点から見るとモノは複雑になりむしろ使いにくくなっているとはいえないでしょうか？使いやすさとは何なのか。シンプルで身近なモノから未来の機器までを題材に、皆で考えます。

講 師

和氣 早苗 教授

専 門 分 野

ヒューマンインタフェース

現在の研究テーマ

機器のユーザインタフェースに使われる音・音声のデザイン

担当科目

ソフトウェア概論、ヒューマンインタフェース論

出講可能日

月・木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

18 マンガはなぜ面白いのか

マンガを楽しんでいる人は多いかと思いますが、趣味・娯楽のための物だとか軽い読み物だというイメージを持たれがちです。ですが、マンガは表現形式が異なるユニークなメディアのひとつなのです。では一体どういったモノなのか、表現形式の解説をもとにマンガのリテラシーを理解し、出版・メディアミックス・デジタル化等の観点からも分析することで、みなさんの持つマンガのイメージを変えてみたいと思います。

講 師

村木 美紀 准教授

専 門 分 野

図書館情報学

現在の研究テーマ

ヤングアダルトのメディアと読書

担当科目

マンガ文化論、情報サービス演習

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、
その他（可能であればインターネット環境）